

都市再生整備計画

とみあい
富合地区

くまもと くまもとし
熊本県 熊本市

令和5年7月

事業名	確認
都市構造再編集支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォーカーブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	熊本県	市町村名	くまもとし 熊本市	地区名	とみあいちく 富合地区	面積	53	ha
計画期間	令和	6	年度	～	令和	10	年度	
				交付期間	令和	6	年度	～
					令和	10	年度	

目標

熊本市の南区役所、小学校、公民館等の公共機能及びJR富合駅を核に、関連事業である土地区画整理事業(組合施行)の実施に合わせて、当該地区と国道3号を結ぶ都市計画道路の整備や歩行者空間の高質化及び公園施設整備を実施し、不足している都市機能の確保を図るとともに、事業後も地域の良好な環境や価値、コミュニティを維持・向上させることで、本市の南のエントランスとしてふさわしい魅力的で持続可能な地域生活拠点を形成する。

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)

本市では、今後急速な人口減少と超高齢化により、住宅市街地の低密度化、地域活力の低下が進み、市民生活を支えるサービスの提供が困難になることが懸念されている。このような中でも、長期的に都市活力を維持するため、コンパクトで持続可能な都市づくりを進めることが重要となることから、「第2次熊本市都市マスタープラン」において、都市機能集積並びに維持・確保を図る中心市街地と15箇所の地域拠点を利便性の高い公共交通で結ぶことにより、持続可能でだれもが移動しやすく暮らしやすい“多核連携都市”を都市構造の将来像として位置付けている。

そして、多核連携都市を実現するため、平成28年4月に「立地適正化計画」を策定し、中心市街地や市民の暮らしを支える地域拠点において確保すべき機能、さらには、その機能や居住を誘導していくエリアを設定した。

今後、長期的展望に立ち、中心市街地及び15の地域拠点からなる「都市機能誘導区域」における都市機能の維持・確保や、「居住誘導区域」における人口密度の維持、地域コミュニティの維持活性化、公共交通ネットワークの充実など、多核連携都市の実現に向け必要な施策を展開する。

まちづくりの経緯及び現況

本市は、古くから九州各地を結ぶ交通の結節点であり、城下町として栄え、戦前は国の出先機関が集積するなど九州の中核をなす拠点都市として発展してきた。現在も、財務局や国税局などの国の出先機関や、陸上自衛隊西部方面総監部が置かれており、さらに、医療機関や高等教育機関、商業施設が高度に集積するなど都市機能が充実した都市でもある。平成23年3月には、九州新幹線が全線開通し、翌平成24年4月1日に九州で3番目の政令指定都市に移行している。

今回整備を計画している富合地区は、平成20年に合併した旧富合町の中心地区であり、現在は、本市南区役所が立地し、本市立地適正化計画では地域拠点の1つに位置付けられるなど、南区全体の総合的な行政、コミュニティの中心としての役割が求められている。

また、合併時に策定された新市基本計画においても、新市の南のエントランスとして、安全で快適な住民生活と多様な交流を支える都市基盤の整備を行うこととしており、その中の主要事業の1つが組合施行による土地区画整理事業である。

この度、令和4年5月に組合設立の認可を受け、本地区の都市基盤整備が大幅に推進されることから、本地区におけるまちづくりの機運が急速に高まっており、この機を逃すことなく、未整備の都市基盤整備や魅力的で上質な景観の形成について、官民で役割分担を行いながら取り組むことが求められている。

課題

- ・組合施行の土地区画整理事業により、本地区中心部の都市基盤や住環境の整備が推進されるものの、既成市街地内に未整備の都市基盤が存在することから、土地区画整理事業の整備効果が最大限に発現できない。
- ・都市計画決定から土地区画整理事業の着手まで約20年が経過したことから、地域のまちづくりに対する機運が低下しており、また、土地区画整理事業により、新たな住民が急増することから、従前からの住民と新たな住民の意識の共有や連携強化が必要。

将来ビジョン(中長期)

【総合計画】

平成28年4月に公表した熊本市立地適正化計画において、多核連携都市の実現に向け、都市機能の維持、確保を目指す都市機能誘導区域に位置付けている。

平成24年4月の政令指定都市移行に合わせ策定した西区まちづくりビジョンにおいて、交通拠点からの観光ルート整備による利便性向上を重点的取り組みの1つに位置付けている。

都市構造再編集集中支援事業の計画

都市機能配置の考え方

- ・土地区画整理事業の施行地区と国道3号を結ぶアクセス道路の整備を行い、地区内交通の円滑化を図る。
- ・土地区画整理事業の実施に合わせ、本地区内における緑化施設や照明施設などの整備を行い、上質な都市空間の創出を図る。
- ・持続的なまちづくりを推進するため、当該地区のみならず市内全域においてWS等の開催を行い、まちづくりに対する機運醸成を図ることで、本市が目指す多核連携都市の実現に官民連携して取り組んでいく。

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>熊本市の南区役所、小学校、公民館等の公共機能及びJR富合駅を核に、関連事業である土地区画整理事業(組合施行)の実施に合わせて、不足している都市機能の確保を図るとともに、事業後も地域の良好な環境や価値、コミュニティを維持・向上させることで、本地の南のエントランスとしてふさわしい魅力的で持続可能な地域生活拠点を形成する。</p>	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路: 都市計画道路清藤志々水線 ・公園: 植栽・緑化施設、給排水施設、照明施設等 ・高質空間形成施設: 植栽、カラー舗装、照明施設等 <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動推進事業: 啓発・研修活動等 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富合町中心市街地土地区画整理事業(富合町中心市街地土地区画整理組合)
その他	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	261	交付限度額	147.5	国費率	0.565
---------	-----	-------	-------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	費用便益比 B/C
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度	うち官負担分			うち民負担分			
道路		都市計画道路清藤志々水線	熊本市	直	114m	R6	R8	R6	R8	170.0	170.0	170.0	0.0	170.0	-
公園		富合地区	区画整理組合	間	2箇所	R8	R9	R8	R9	50.0	50.0	33.0	17.0	33.0	
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設		富合地区	区画整理組合	間	114m	R7	R9	R7	R9	50.0	50.0	33.0	17.0	33.0	-
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	テレワーク拠点施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
合計										270.0	270.0	236.0	34.0	236.0	…A
提案事業															
事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度	うち官負担分			うち民負担分			
地域創造支援事業															
事業活用調査															
まちづくり活動推進事業	啓発・研修活動等	富合地区	熊本市	直		R6	R10	R6	R10	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	
合計										25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	…B
居住誘導促進事業															
事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度	うち官負担分			うち民負担分			
居住誘導促進事業															
合計										0	0	0	0	0	…C
													合計(A+B+C)	261.0	

